

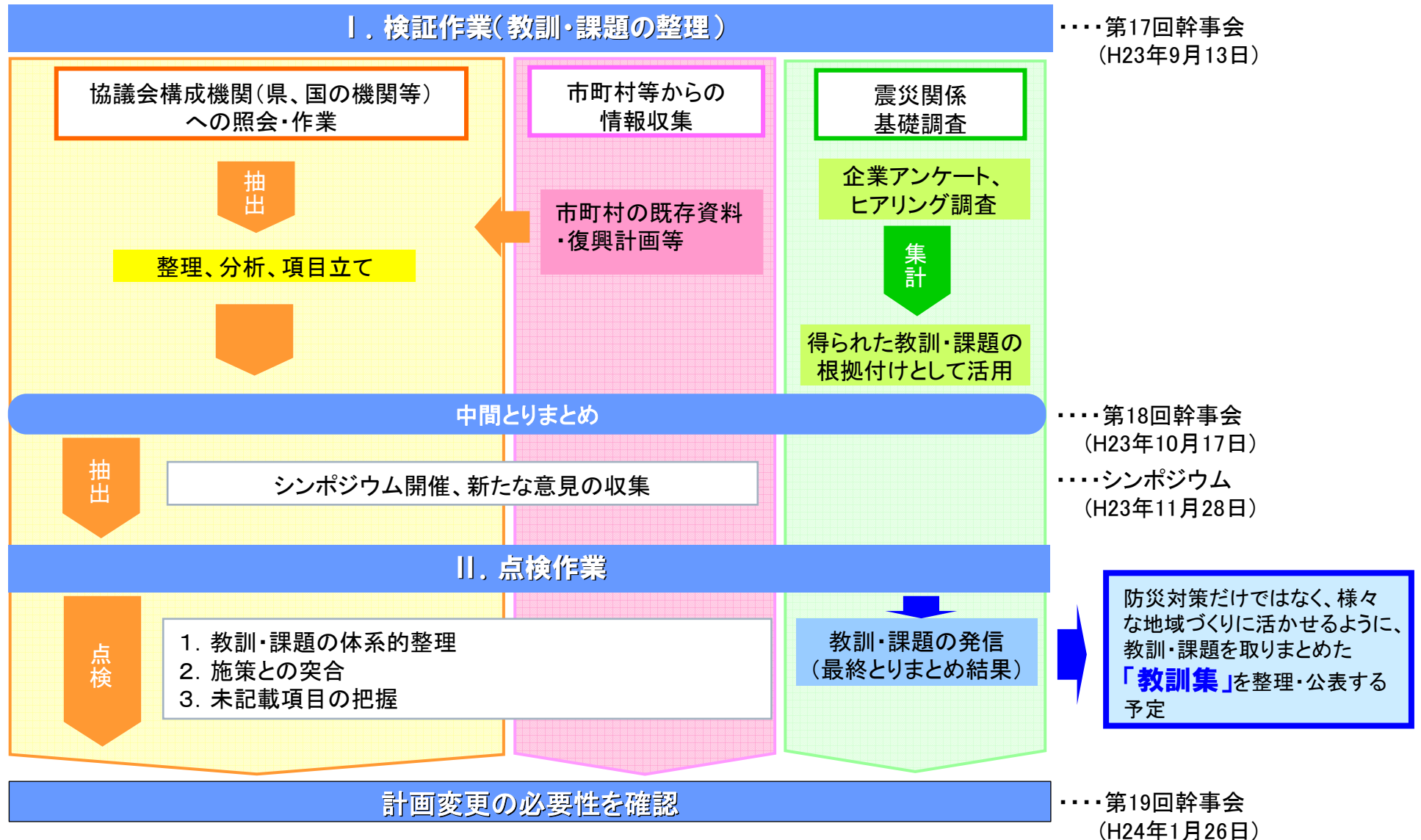
# 東北圏広域地方計画の検証・点検作業について

# 1. 東北圏広域地方計画検証・点検作業の背景と目的

- 東日本大震災は過去に例を見ない広域で巨大な災害であった。
- 東北で被災した人々、行政機関、民間企業などは日本各地からの支援を頂きながら、被災者の救命・救助、生活支援、地域産業経済の再生に向けて様々な災害対応を行ってきた。
- これまでの復旧・復興に向けた取り組みを通じ、日本海側のバックアップ機能の重要性、大規模災害時における通信機能の脆弱さ、輸送などにおける代替機能の必要性、高速道路のミッシングリンクの問題など多くの貴重な教訓や課題が得られた。
- この経験を埋もれさせることなく、また防災対策だけではなくて、様々な地域づくりに活かしていかなければならない。

構成機関から災害対応等で得られた教訓や課題の集約、検証作業を行い、様々な地域づくりに活かすとともに、それをもとに現行計画の総点検作業を行う

## 2. 東北圏広域地方計画の検証・点検作業の流れ

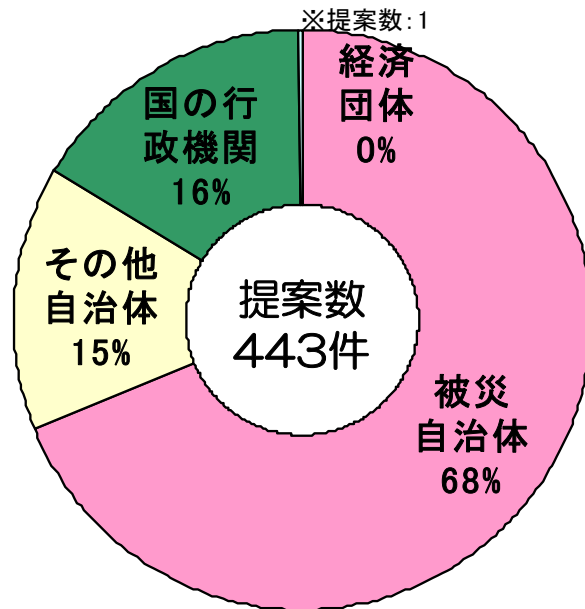


# 3. 震災の「教訓・課題」の整理

## 「教訓・課題」の調査方法

- ◆ 東北圏広域地方計画協議会構成機関を対象に、震災における「教訓や課題」を聞き取り
- ◆ 国土審議会等の提言や県・市町村の復興計画等から「教訓や課題」を抽出

【各構成機関からの提案集計結果】



【その他資料等からの抽出状況】

資料名等	抽出数
東日本大震災を踏まえた緊急提言	31
災害に強い国土づくりへの提言	57
復興への提言	36
東日本大震災からの復興基本方針	41
災害時ノウハウ集（国土交通省）	5
自治体復興計画等	4
その他（新聞など資料）	7
東北圏広域地方計画シンポジウム（H23. 11. 28）	25
<b>計</b>	<b>206</b>

注) 東北圏広域地方計画協議会 構成機関

【被災自治体】青森県、岩手県、宮城県、福島県、仙台市

【その他自治体】秋田県、山形県、新潟県、新潟市等

【経済界】(社)東北経済連合会、東北六県商工会議所連合会、(社)新潟県商工会議所連合会

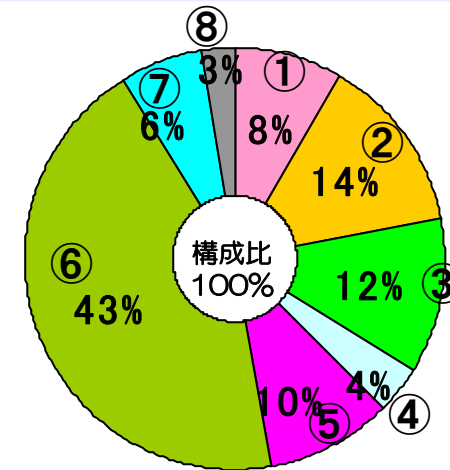
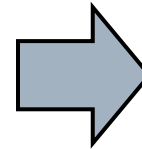
【国の地方行政機関】東北地方整備局ほか

# 3. 震災の「教訓・課題」の整理

## 集計結果の整理

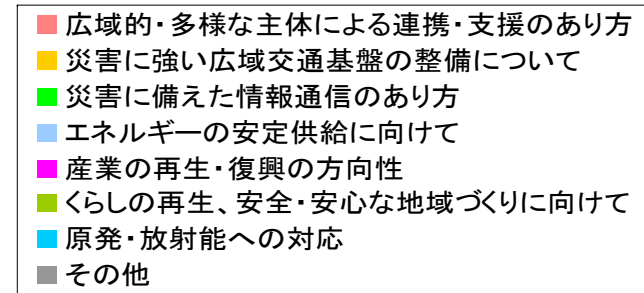
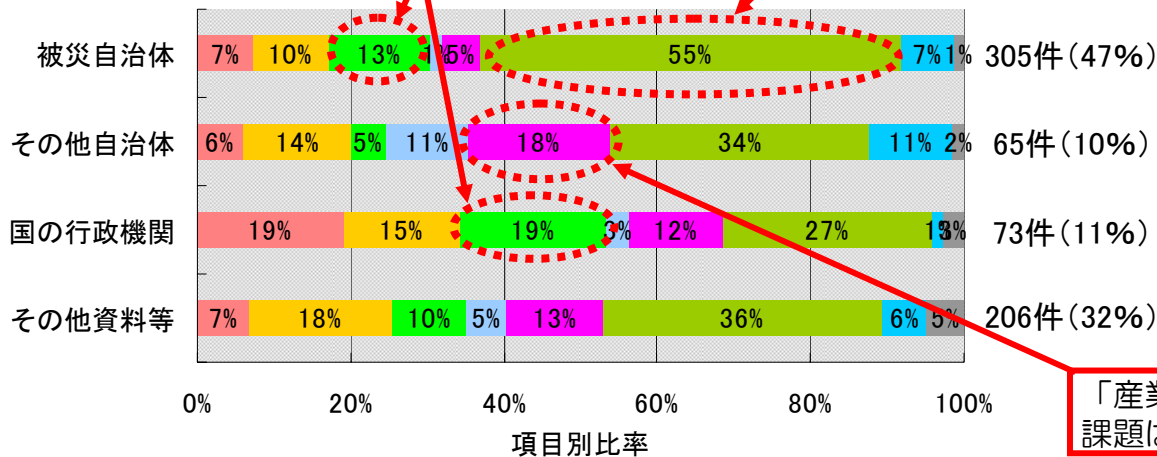
- ◆ 提案内容に応じて、8つの項目に分類して集計。
- ◆ 項目別では「くらしの再生、安全・安心な地域づくり」に関する教訓・課題が最も多くを占めた。
- ◆ その後に「災害に強い広域交通基盤の整備」、「災害に備えた情報通信のあり方」と続く。

教訓・課題(大項目)	回答数
① 広域的・多様な主体による連携・支援のあり方	54
② 災害に強い広域交通基盤の整備について	88
③ 災害に備えた情報通信のあり方	78
④ エネルギーの安定供給に向けて	24
⑤ 産業の再生・復興の方向性	63
⑥ くらしの再生、安全・安心な地域づくりに向けて	284
⑦ 原発・放射能への対応	41
⑧ その他	17
計	649



「災害に備えた情報通信のあり方」に関する教訓・課題は、被災自治体や国の行政機関で多い

被災自治体では、「くらしの再生、安全・安心な地域づくり」に関する教訓・課題が約半数を占める



「産業の再生・復興の方向性」に関する教訓・課題は、その他自治体において割合が高い

# 3. 震災の「教訓・課題」の整理

## 主な「教訓や課題」の例

### ① 広域的・多様な主体による連携・支援のあり方

提案数	54件
-----	-----

#### ◆ 広域的な地域間の連携・支援・機能分担について

- ・製油所や油槽所、タンクローリー車などが被災し、東日本全体の燃油供給能力が激減した。**大規模災害時に備えた国の燃料供給体制、広域的応援態勢の構築が必要**【宮城県】
- ・周辺自治体とだけではなく**離れた自治体同士で支援協定を締結することが大切**【上野善晴 岩手県副知事(シンポジウム)】

#### ◆ 多様な階層・機関による連携・支援について

- ・災害時に備え、**行政区域を越えた国・県・市町村間の連携**の推進が必要【福島県】
- ・他地域の外部機関への応援要請・受入れなどの応援協定が有効。**外部機関との情報連絡体制や要請・受入れ体制の充実が必要**【仙台市】

### ② 災害に強い広域交通基盤の整備について

提案数	88件
-----	-----

#### ◆ 広域道路ネットワークの機能強化について

- ・**多重性・代替性を確保する広域道路ネットワークの整備**を推進し、広域災害に備えた圏域間の連携が必要【仙台市】
- ・三陸縦貫道がもっと早く整備されていれば**命の道として多くの人が助かった**【菅原茂 宮城県気仙沼市長(シンポジウム)】

#### ◆ 多様なモード間の相互補完について

- ・災害時における迅速な支援物資の供給や物流拠点の代替え機能を果たすために、**多様な輸送モードの連携**が必要【北陸地方整備局】

#### ◆ 道路交通基盤の有効活用について

- ・沿岸部の大津波対策として、**交通インフラを高盛土構造とする堤防機能の付与や防災緑地などによる多重防御**が必要【宮城県】
- ・道の駅やSA/PA、空港等を**災害時の拠点として計画的、積極的に活用するための方策**が必要【国土審議会】

#### ◆ 広域交通基盤の啓開・復旧・再構築、信頼性回復について

- ・災害発生後に**被災地支援を行うための復旧ルート**の早急な確保が必要【宮城県】

# 3. 震災の「教訓・課題」の整理

## 主な「教訓や課題」の例

### ③災害に備えた情報通信のあり方について

提案数	78件
-----	-----

#### ◆ 災害直後の通信環境の確保について

- ・停電等により通信手段が失われないように、**災害時における通信連絡体制の確保**が必要【岩手県】
- ・停電状況や携帯電話不通エリアなどの**通信環境に関する情報を速やかに共有把握する仕組み**が必要【岩手県】

#### ◆ 災害時に備えた公的情報のバックアップについて

- ・**公的情報を遠隔地でのバックアップや行政間での連携により管理・保管**することが必要【国土審議会】

#### ◆ 災害情報の収集・提供・管理のあり方・高度化について

- ・**被災状況や避難状況を早期に把握するためのメディアの確立**が必要【福島県】
- ・**被災地域から被災地外に対して、正確で積極的な情報発信**が必要【東北経済産業局】
- ・様々な機関による**防災情報サイトや安否情報の一元化を図り、被災者・支援者が容易に情報入手できる環境**が必要【国土審議会】

### ④エネルギーの安定供給について

提案数	24件
-----	-----

#### ◆ 再生可能エネルギーの導入、新エネルギーの開発について

- ・電力供給網の被災により供給が停止したため、**自然災害に強い再生可能エネルギーを活用した供給網の整備**が必要【岩手県】

#### ◆ エネルギー戦略(自立分散型、地域間の電力融通、緊急時のバックアップなど)について

- ・特定のエネルギー供給に過度に依存しない、**非常時の電力等の供給が可能な仕組み**が必要【仙台市】
- ・エネルギー源の分散化に対応した**供給ネットワークの整備と自家発電設備等の導入に対する支援の充実**が必要【山形県】



# 3. 震災の「教訓・課題」の整理

## 主な「教訓や課題」の例

### ⑤産業の再生・復興の方向性について

提案数	63件
-----	-----

#### ◆農林水産業の再生・復興について

- ・農地の除塩や除染に向けて、**全国ネットワークを構築し、国や都道府県間の情報共有**を図ることが必要【青森県】
- ・家畜用飼料の生産拠点が太平洋側に偏っていたことから、**圏域でのバランスのとれた生産拠点整備**が必要【秋田県】

#### ◆ものづくり産業の再生・復興（企業継続、サプライチェーンの確保など）について

- ・**リダンダンシー機能と国際競争力を確保できる産業振興施策の推進**が必要【山形県】
- ・リスクマネジメントの中でも地震が発生したときにどうするか、**クライシスマネジメントが重要**【米谷春夫（株）マイヤ代表取締役社長（シンポジウム）】

#### ◆商業・観光の再生・地域活性化支援について

- ・**安全性のアピール、観光情報の発信や交通インフラの復旧・充実**を図ることが必要【宮城県】

#### ◆その他（産業・企業再建支援、雇用の維持・確保など）について

- ・地域経済全体が復興するためには、**被災企業の再開支援に加え、新たな投資を呼び込むこと**が必要【宮城県】

### ⑥くらしの再生、安全・安心な地域づくりに向けて

提案数	284件
-----	------

#### ◆災害に強いまちづくりについて

- ・津波避難ビルや公共施設等の防災機能の充実・強化により、**安全な避難場所や避難経路の確保**が必要【宮城県】
- ・非常電源の確保や自家発電施設の整備など**緊急時の発電施設確保**が重要【青森県】
- ・医療ボランティアも来ていただいたが、慢性医療を抱える被災者には継続的な診察が必要。医師どうしの円滑な引き継ぎが必要【戸羽太 陸前高田市市長（シンポジウム）】

#### ◆多様な主体による復旧・復興への取組について

- ・研究機関やシンクタンク、地域団体、NPOなど**多様な主体との連携を促進**させ、復興・地域再生を促すことが必要【仙台市】

#### ◆自然環境等の保全、地域コミュニティの再生・育成について

- ・安全なまちづくりに取り組んでいく際に、**美しい風景、景観の保全・再生や地域コミュニティの維持**に留意することが重要【国土審議会】



# 3. 震災の「教訓・課題」の整理

## 主な「教訓や課題」の例

### ⑦原発・放射能への対応について

提案数	41件
-----	-----

#### ◆ 原発事故による避難地復興支援について

- ・企業が福島県内で存立するための取組みと、原子力災害などを克服し、豊かなふるさとを再生するために**新たな視点での産業振興の取組み**が必要【福島県】

#### ◆ 放射能汚染への対応、風評被害対応について

- ・農産物や観光業における風評被害に対し、**安全性のアピール等**が必要【福島県】
- ・**環境の浄化や廃棄物の処分などの適時適切な対応**、汚染された食品・飼料等が流通しない**検査、流通体制の構築**が必要【秋田県】

#### ◆ 原子力防災体制の再構築について

- ・原発事故の影響は県境を越えて極めて広範囲に及んでおり、**広域的な原子力災害の対応計画や資機材の整備**が必要【宮城県】

### ⑧その他

提案数	17件
-----	-----

#### ◆ 震災対応における手続・基準等の弾力引用について

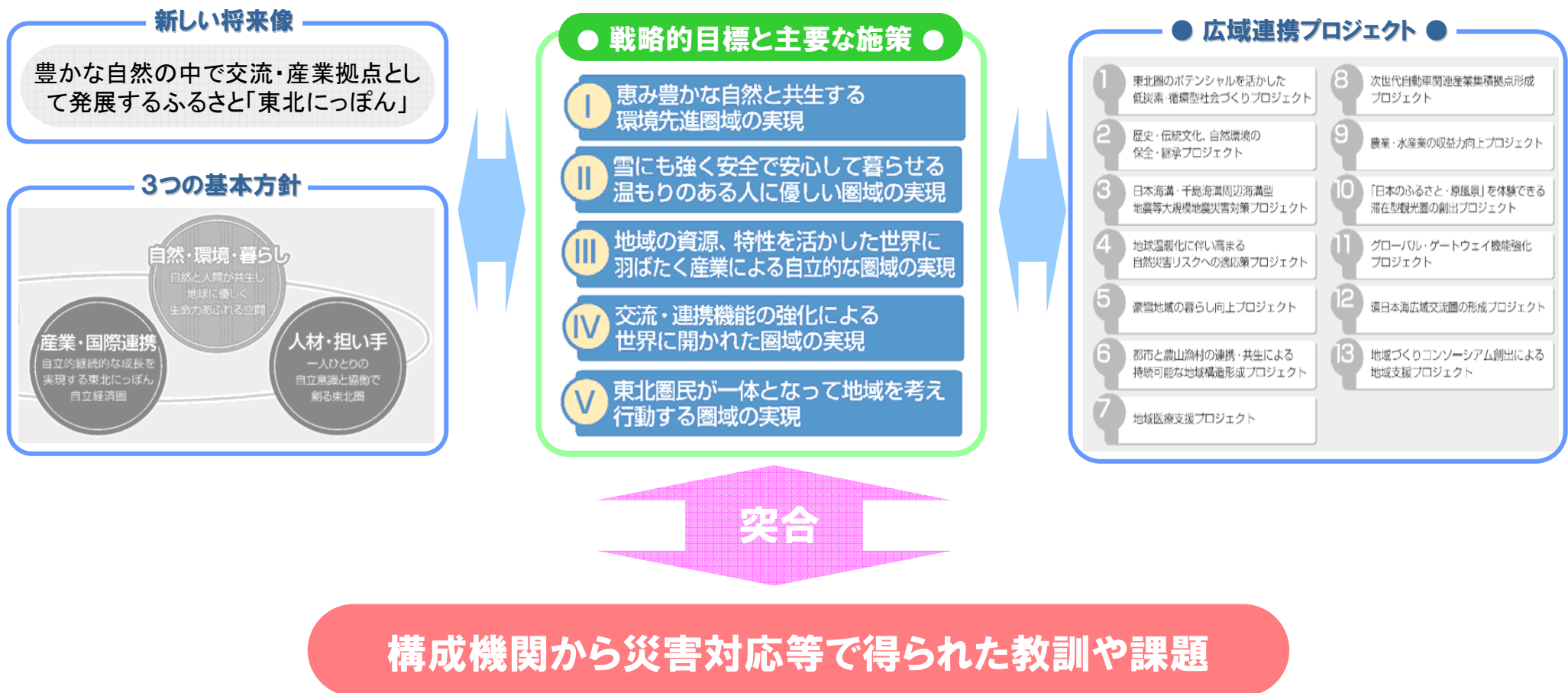
- ・被災者の負担軽減や迅速な対応のため、**手続・基準等の弾力運用**(包括化、簡略化、事後処理など)が必要【東北管区警察局】

#### ◆ 復興に向けた財源確保について

- ・「災害復旧費の用途制限の緩和」や「積極的に被災者の救助、復興支援等に当たっている近隣県への財源措置」が必要【山形県】
- ・インフラ整備は完成まで長期間かかる。**復興予算の長期的な確保が必要**【徳山日出男 東北地方整備局長(シンポジウム)】

# 4. 東北圏広域地方計画の点検作業の方針

- 「東北圏広域地方計画」では、地域の特色に応じ自立的に発展するため、地域の実情に即した「新しい将来像」を掲げ、この実現に向けた「戦略的目標と実現のための主要な施策」(以下、「戦略的目標と主要な施策」と言う)を示している。
- さらに「戦略的目標と主要な施策」に対し、今後、重点的に進める取組を「広域連携プロジェクト」として示している。
- そこで、構成機関から災害対応等で得られた**教訓・課題**と現行の「東北圏広域地方計画」の施策と**突合**させることによって、**新たに反映させるべき事項や見直しすべき事項を把握・整理**することとした。



# 5. 「戦略的目標と主要な施策」の検証・点検方法

## ●「戦略的目標と主要な施策」の点検フロー

